

「次世代公共建築を語る」

趣 旨

概ね20年後(2025年頃)の公共建築のあり方を探るために、次世代公共建築研究会が昨秋発足し、リノベーション・コンバージョン、公共建築有効活用、超グリーン建築、新ワークスタイルの4部会を設置して基礎的な検討を行ってきました。その結果、次の基本的な論点、

- ① 公共建築の現状とそれを取り巻く環境にどのような変化が起きているのか
- ② 公共建築と民間建築との根本的な相違は何か
- ③ 次世代公共建築の方向はどこへ向かうべきなのか

について議論を行い、共通の認識を持ち、今年度以降の調査研究を進めることとなりました。

パネルディスカッションには、わが国の建築・都市計画の重鎮であり、次世代公共建築研究会顧問で早稲田大学特命教授の伊藤滋氏、研究会座長の早稲田大学名誉教授 尾島俊雄氏、研究会部会長をはじめ国土交通省、東京都の第一線で活躍する方々が参加します。

このパネルディスカッションの傍聴には、次世代公共建築研究会の会員のみならず、国、地方自治体等の公共組織の方々、またこのテーマに関心を持つ民間企業の皆様方もご参加できます。また、会場での積極的な発言も期待しております。

日 時

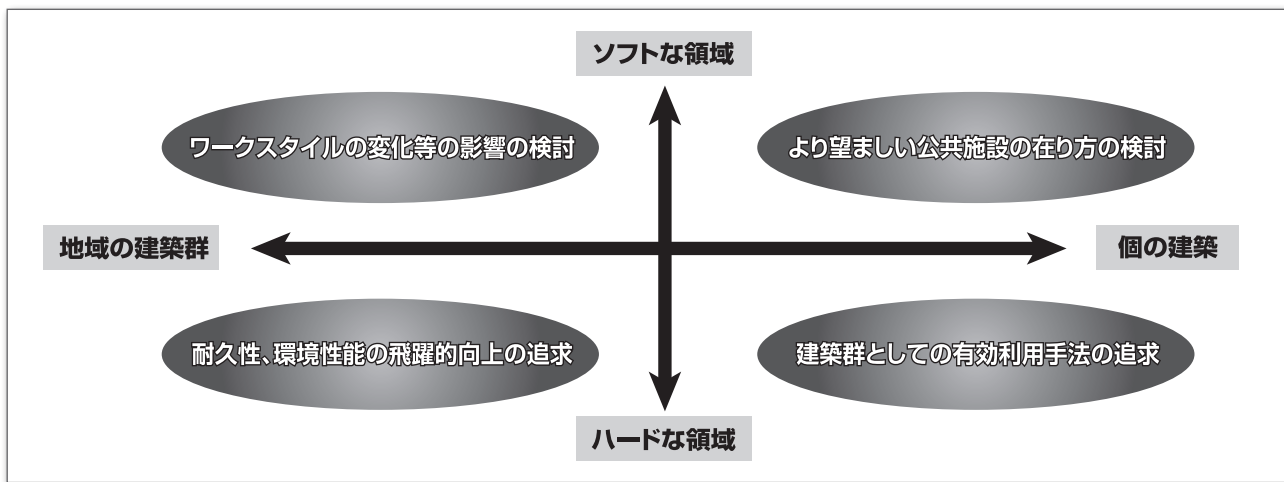
平成20年7月31日(木) 15:00~17:00 受付14:30

会 場

ルポール麹町(東京都千代田区平河町2-4-3) Tel 3265-5365

参 加

定員150名、参加費無料、ただし事前登録が必要(裏面参照)



パネリスト

- 伊藤 滋 次世代公共建築研究会顧問、早稲田大学特命教授
- 尾島 俊雄 次世代公共建築研究会座長、早稲田大学名誉教授、(財)建築保全センター理事長
- 深尾 精一 同研究会・リノベーション・コンバージョン部会長、首都大学東京教授
- 伊香賀俊治 同研究会・超グリーン建築部会長、慶応大学教授
- 川元 茂 国土交通省官庁営繕部整備課施設評価室長
- 山本 康友 東京都財務局参事(技術管理担当)
- 春田 浩司 (社)公共建築協会副会長(兼)専務理事

コーディネータ

寺本 英治 (財)建築保全センター専務理事

主 催

(社)公共建築協会、(財)建築保全センター

後援(予定)

国土交通省

※このフォーラムは(社)日本建築士連合会のCPD制度の認定(予定)のフォーラムです。

◆ **申込み方法** : 申込書にご記入の上FAXにて送付してください。

◆ **締め切り** : 定員になり次第、締切らせて頂きます。

◆ **送付先** : 財団法人 建築保全センター

◆ **問合せ先** : 財団法人 建築保全センター 試験研修部

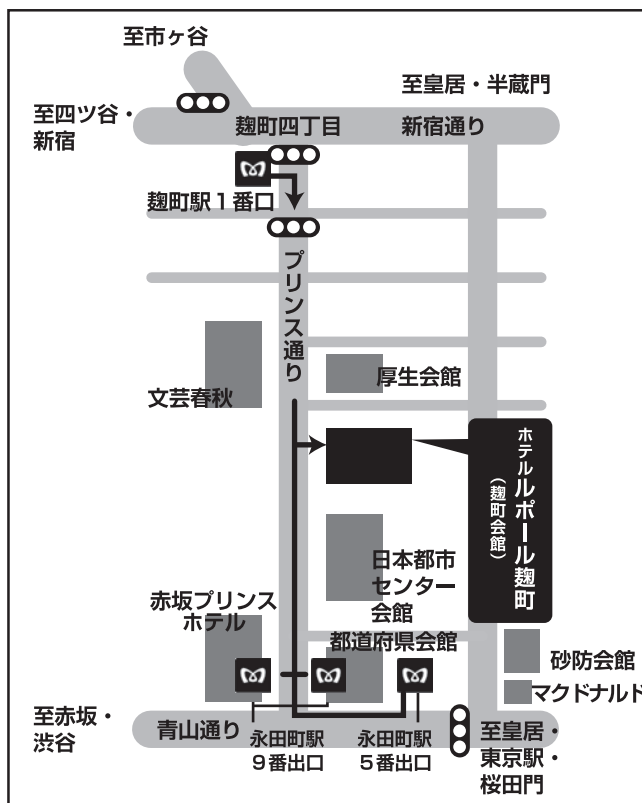
〒104-0033 東京都中央区新川1-24-8

TEL 03-3553-0070 FAX 03-3553-6767

フォーラム参加申込書

送付先FAX:03 - 3553 - 6767

ふりがな 代表者氏名	
勤務先	
所属	
住所	〒
FAX番号	
電話番号	



参加者氏名 (ふりがな)	備考 (申込代表者と所属が異なる場合など)